

第8回東京平和映画祭の参加方法

- 【注】この催しは、国立オリンピック記念青少年総合センターの登録団体である〈東京ピースフィルム倶楽部〉の会員対象の映画祭です。参加者は会員登録が必要です。(登録・会費とも無料)
- 会員登録は当倶楽部サイトからいつでもできます。 <http://www.peacefilm.net>

チケット入手方法

【郵便振替で申し込む】

郵便振替で、会員登録とチケットの申し込みをお願いします。

…すでに会員の方

- ◎郵便振替用紙の「通信欄」に、「一般会員」または「25歳以下会員」と、それぞれの必要枚数を明記の上、チケット代をご入金ください。(注1)
- ◎インターネットから新規会員登録された方は、「通信欄」に必ず「会員登録日」をご明記ください。

…新規に会員登録する方

- ◎郵便振替用紙の通信欄に、「会員種別」の「一般会員登録」もしくは、25歳以下の方は「25歳以下会員登録」(注2) & 第8回チケット代と書いて、氏名・年齢・メールアドレス(無ければ FAX番号)・電話番号・住所を明記の上、チケット代をご入金ください。
 - ◎チケットを複数枚申し込む場合は、参加者全員の氏名・年齢・メールアドレス(無ければ FAX番号)・電話番号・住所・ご希望の「券種」(一般会員券 or 25歳以下会員券)を明記の上、チケット代をご入金ください。
- 尚、書ききれない場合は、入金代表者と入金日を明記の上、03-6411-6792まで FAXしてください。

JP 郵便振替口座

【口座番号】00130-2-371802

【加入者名】TPFF 実行委員会

※「ご依頼人」欄も全て明記してください。※手数料は、ご負担願います。
※入金を確認され次第、チケットを送付いたします。
【お願い】申込みには「通信欄」への記入が必須です。電信扱いではなく、普通の振替用紙をご利用ください。記入漏れなどがあるとチケットがお手許に届かない場合がありますのでご注意ください。

- (注1) 入金締切を6月17日(金)とし、6月18日(土)以降の入金は、チケットを発送いたしませんので、当日必ず受領証を持参ください。
受領証と引き換えにチケットをお渡しいたします。
- (注2) 25歳以下会員の方は、当日受付で必ず年齢の確認できる証明書の提示をお願いいたします。
忘れた場合は、追加料金(一般価格との差額)を申し受けます。

会場案内



住所：東京都渋谷区代々木神園町3番1号 <http://nyc.niye.go.jp>

- 参宮橋改札を出て左
- マクドナルド前の三叉路を左
- セブンイレブンを通り過ぎてすぐ左
- 踏み切りを渡って右
- 歩道橋を渡り真っ直ぐ歩いて左手
- オリンピックセンターの正門入る
- 正面の階段を上って左の建物がカルチャー棟です！

- 東京駅から
JR中央線 約14分 新宿駅乗り換え
▶小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車▶徒歩約7分
- 成田空港から
JR総武線 成田エクスプレス 約80~90分 新宿駅乗り換え
▶小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車▶徒歩約7分
- 羽田空港から
東京モノレール 約23分 浜松町駅乗り換え
▶JR山手線(外回り) 約23分 新宿駅乗り換え
▶小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車▶徒歩約7分
- 地下鉄千代田線
代々木公園駅下車「代々木公園方面4番出口」徒歩約10分
- 小田急線
参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 京王バス
新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より 代々木5丁目下車

- お食事についてはお弁当等をご持参いただくか、敷地内のカフェやレストランをご利用ください。
- 施設内地下に有料駐車場はありますが、なるべく公共交通をご利用ください。

参加方法その他最新情報はこちら→ <http://www.peacefilm.net>

お問い合わせ：東京ピースフィルム倶楽部 事務局/平野
Tel.090-8038-3012 Fax.03-6411-6792 E-mail:info@peacefilm.net

twitter
東京ピースフィルム倶楽部
@tokyo_pfc
または #tpff で検索！

♪東京平和映画祭はみんなで創る映画祭です。
みなさんの参加をお待ちしています♪



第8回 The 8th Tokyo Peace Film Festival

東京平和映画祭

スクリーンから平和を！

原発のない世界は つくれる!!

～こどもたちが笑顔で暮らせる未来に～

源八おじさんとタマ

隠された被曝労働

チェルノブイリの真実

原発導入のシナリオ

わしも死の海におった

幸せの経済学



講演：柴野徹夫氏

(ジャーナリスト、憲法9条・メッセージ・プロジェクト編集統括)



藤田祐幸氏

(元慶応義塾大学 助教授)



飯田哲也氏

(環境エネルギー政策研究所 所長)



特別パネルセッション：藤田祐幸氏+飯田哲也氏+上杉隆氏(フリージャーナリスト)

new!
急速、出演決定!!

2011
6/26
日曜日

第8回 東京平和映画祭

9:30開場 10:00開演 19:30終了予定

@国立オリンピック記念青少年総合センター・カルチャー棟 大ホール

東京都渋谷区代々木神園町3番1号(小田急線参宮橋駅 徒歩7分)

映画祭会場内はバリアフリーです

主催：東京ピースフィルム倶楽部 <http://www.peacefilm.net>

東京ピースフィルム倶楽部 事務局/平野 Tel.090-8038-3012 Fax.03-6411-6792 E-mail:info@peacefilm.net

協力：国際有機農業映画祭 <http://blog.yuki-elga.com> 協賛：株式会社リンク <http://www.link.co.jp>

Yes Peace!
へいわ

Tokyo Peace Film Festival
8

follow us! on twitter

東京ピースフィルム倶楽部 @tokyo_pfc または #tpff

東京平和映画祭

政治家や大企業だけにこの国の行方を任せられない。市民一人一人が情報を共有し発信し行動していきたい。そんな思いで2004年より、戦争・平和・農業・経済など様々な社会環境問題をテーマに、映画の上映および講演を行ってきました。映画祭の運営はアーティスト・教員・会社員・主婦・学生など様々な人が関わっています。年齢も性別も職業も多様な人たちが“平和ってなんだろう？”と考えながら作り上げています。

program

上映作品・時間など、やむを得ず変更する場合があります。
最新情報は<http://www.peacefilm.net>にてご確認ください。

▶10:05~10:25

『源八おじさんとタマ』

監督：中村徹

2011年／日本／15分／日本語

源八おじさんは、平凡な庶民です。これまで原発問題なんて考えたこともありませんでした。ある日突然、飼ひ猫のタマが立ち上がり、原発について熱く語りはじめます。源八おじさんとタマのシュールな日常を通して、原発について問題提起する「脱力系反原発アニメーション」です。タマを駆り立てているものは何なのか。そして源八おじさんは、どのように変化していくのか。今後の展開もお楽しみに。



▶14:44~15:41

『わしも死の海におった』

制作：南海放送

2010年／日本／57分／日本語

1954年、アメリカのビキニ環礁での水爆実験により第五福竜丸が被災した、いわゆる「ビキニ事件」から56年。しかし、第五福竜丸以外にのべ1000隻の被災漁船が存在したことはほとんど知られていません。作品では被災漁船の実態を25年以上に渡り調査している高知県の調査団を取材。これまで知られることのなかった「もうひとつのビキニ事件」の存在を描きます。



▶10:25~10:54

『隠された被曝労働～日本の原発労働者～』

制作：イギリス・チャンネル4

日本語版制作：岩佐基金

1995年／日本／24分／日本語（英語字幕）

日本の原発の被曝労働に初めて光をあてたフォトジャーナリスト樋口健二氏の目を通して、それまでに包まれてきた被曝労働者たちの過酷な現実を追ったドキュメンタリー。1995年にイギリスのチャンネル4で放映された作品の日本語版を同局の許可を得て岩佐基金*が制作し配給している。かつてNHKが同じテーマで番組制作に取りかかったことがあるが、放映に至らなかった。

※岩佐基金：原発労働で被曝した岩佐嘉寿幸さんの裁判を支援する基金

講演

藤田祐幸氏

▶15:41~16:11

『ヒロシマ・ナガサキ、そして、フクシマ』

講演者：藤田祐幸氏（元慶応義塾大学助教授）

1942年千葉市生まれ。1987年、放射能汚染食品測定室の設立に参加、代表を務める。1990年～93年にかけてチェルノブイリ周辺で汚染地域の調査。2003年5月、米英軍占領下のイラクで劣化ウラン弾の調査をし、衆議院イラク特措法特別委員会参考人として報告。2007年3月、長崎県西海市雪浦に移住、農的生活を開始。著書に、『知られざる原発被曝労働』（岩波ブックレット/1996）、『原子力発電で本当に私たちが知りたい120の基礎知識』広瀬隆と共著（東京書籍/2000）など。



6/26
sun.

講演

柴野徹夫氏

▶10:54~11:24

『核・原発依存、きっぱりやめるとき。』

この国の明日は、憲法を軸足に拓こう！

講演者：柴野徹夫氏（ジャーナリスト／憲法9条・メッセージ・プロジェクト編集統括）

1937年、京都生まれ。新聞記者として原発・貧困問題と格闘。自らも被曝労働者として原発に潜入、「ほっかほか弁当」店の住込み店員になるなど、密着ルポを追及。50歳でフリージャーナリストに。加藤周一・井上ひさし氏らの薫陶をうけ、2005年、草の根の市民運動「憲法9条・メッセージ・プロジェクト」を立ち上げた。憲法を活かす「しゃべり場」づくり・種まきをめざし、全国各地を講演中。著書に、『ルポ 原発のある風景』上下巻（未来社・日本ジャーナリスト会議奨励賞受賞）、『日本の貧困』（新日本出版社）など多数。

▶16:26~17:39

『幸せの経済学』

監督：ヘレナ・ノーバーク・ホッジ、スティーブン・ゴリック、ジョン・ページ 2010年／米、豪、日、他／68分／日本語・英語（日本語字幕）

今まで、世界では国の豊かさを測る指標として「GNP」や「GDP」などが使用され、どれだけ経済成長したかが「豊かな国」の定義だと信じられてきた。この考え方はグローバリゼーションの波に乗って世界中に広がり、世界の様々な地域に「開発」という名の「消費社会」が流れ込む。結果、便利で快適に生活できるなどの正の側面と、その反面、コミュニティの伝統的な暮らしの崩壊や「新たな貧困」という負の側面を生み出した事も事実。本当の豊かさとはなにか？それを、今こそ考える時ではないだろうか。



開場 9:30／開演 10:00／終了予定 19:30

10:00~10:05 挨拶

10:05~10:25 『源八おじさんとタマ』（解説あり）

10:25~10:54 『隠された被曝労働～日本の原発労働者～』（解説あり）

10:54~11:24 柴野徹夫氏講演「核・原発依存、きっぱりやめるとき。この国の明日は、憲法を軸足に拓こう！」（30分）

11:24~11:39 休憩（15分）

11:39~12:39 『チェルノブイリの真実～追い続けた10年間、生命（いのち）の映像記録～』

12:39~13:50 ランチタイム（71分）

13:50~14:39 『原発導入のシナリオ～冷戦下の対日原子力戦略～』（解説あり）

14:39~15:36 『わしも死の海におった』

15:36~16:06 藤田祐幸氏講演「ヒロシマ・ナガサキ、そして、フクシマ」（30分）

16:06~16:21 休憩（15分）

16:21~17:34 『幸せの経済学』（解説あり）

17:34~17:44 休憩（10分）

17:44~18:14 飯田哲也氏講演「核による大厄災、石油を巡る戦争から、太陽による平和へ」（30分）

18:14~19:24 特別パネルセッション：藤田祐幸氏＋飯田哲也氏＋上杉隆氏（65分）

19:24~19:30 終了の挨拶

映画祭は再入場自由です

再入場時にチケットの半券をご提示ください

▶11:39~12:44

『チェルノブイリの真実～追い続けた10年間、生命（いのち）の映像記録～』

総監修：撮影：広河隆一

1996年／日本／60分／日本語

チェルノブイリ事故25周年、フクシマ元年。私たちは何を学んだのか。原子力産業は、絶対の安全をうたい、事故が起きた時を想定しないことで、成り立ってきた。そして被害を隠し、命よりも産業を守ろうとする構造が、次の悲劇を生み出していく。



▶17:49~18:19

『核による大厄災、石油を巡る戦争から、太陽による平和へ』

講演者：飯田哲也氏（環境エネルギー政策研究所所長）

1959年、山口県生まれ。京都大学原子核工学専攻修了。東京大学先端科学技術研究センター博士課程単位取得満期退学。大手鉄鋼メーカー、電力関連研究機関で原子力R&Dに従事した後に退職。自然エネルギー政策では国内外で第一人者として知られ、日本政府および東京都など地方自治体のエネルギー政策に大きな影響力を与えている。21世紀のための再生可能エネルギー政策ネットワーク REN21理事、国際バイオマス協会理事、世界風力協会理事なども務める。主著に『北欧のエネルギーデモクラシー』、共著『光と風と森が拓く未来—自然エネルギー促進法』など。

講演

飯田哲也氏



パネリスト：上杉隆氏
（フリージャーナリスト）

1968年福岡県生まれ。都留文科大学卒業。テレビ局・衆議院公設秘書・「ニューヨークタイムズ」東京支局取材記者などを経て、フリージャーナリストに。政治・メディア・ゴルフなどをテーマに活躍中。自由報道協会暫定代表。



Yes Peace!
へいわ

Tokyo Peace Film Festival
8

急速、
出演決定！